

(別紙4(2))

事業所名 グループホームジョイ上足洗

目標達成計画

作成日: 令和4年 8 月 25 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	49	外出ができていたが、コロナ感染が出てしまったので中止になっている。	ご利用者様が外出ができるようにしたい。	職員が一日1回短距離でもよいので、外の空気を吸い、季節を感じて頂く。 施設玄関前にて、外気浴など行う。	12ヶ月
2	13	職員間にて、ご利用者様の対応について理解・統一ができていない部分がある	認知症という病に対する理解 1人1人の利用者様の事を理解し統一する	研修会・勉強会を行う。 職員会議などで、議題にあげ話し合いを行う。 ご利用者様とコミュニケーションを図り、反映していく	12ヶ月
3	10.19	コロナ禍にてご家族様との時間が作れていない。	ご家族様との時間が作れるよう検討していく	リモートを行う。 病状が落ち着いてきたら、面会ができるように工夫をし実施できるようにする。	12ヶ月
4	40.41	1人1人の食事提供の工夫がもっと必要である。 認知低下にて食事の理解が難しくなっている利用者様など	目で楽しめるように工夫をする。 難しくなっている利用者様に対し、栄養・水分が摂取できるようにしていく。	職員会議などで、毎月議題にあげ検討して統一していく。 ご本人様の好きなものを、もっと提供できるようにしていく。 対応・介助の工夫を行っていく。 レトルトを減らせるよう工夫していく。	12ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。